

# 平成22年1月期 第2四半期決算短信(非連結)

平成21年9月1日

上場会社名 中道リース株式会社

上場取引所 札

コード番号 8594 URL <http://www.nakamichi-leasing.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 関 寛

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役経営主計室室長 (氏名) 有坂 欣明

TEL 011-280-2266

四半期報告書提出予定日 平成21年9月3日

配当支払開始予定日 —

(百万円未満四捨五入)

## 1. 平成22年1月期第2四半期の業績(平成21年1月21日～平成21年7月20日)

### (1) 経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年1月期第2四半期	15,618	—	35	—	53	—	824	—
21年1月期第2四半期	18,309	△6.7	278	△36.7	276	△37.7	△315	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年1月期第2四半期	99.06	36.77
21年1月期第2四半期	△37.85	—

### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年1月期第2四半期	88,517	7,329	8.3	562.31
21年1月期	96,236	6,619	6.9	467.26

(参考) 自己資本 22年1月期第2四半期 7,329百万円 21年1月期 6,619百万円

## 2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年1月期	—	—	—	4.00	4.00
22年1月期	—	—	—	—	—
22年1月期 (予想)	—	—	—	5.00	5.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

上記「配当の状況」は、普通株式に係る配当の状況です。当社が発行する普通株式と権利関係の異なる種類株式(非上場)の配当の状況については、3ページ「種類株式の配当の状況」をご覧ください。

## 3. 平成22年1月期の業績予想(平成21年1月21日～平成22年1月20日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	31,800	△12.6	280	18.0	270	20.5	1,000	—	110.63

(注) 業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】3. 業績予想に関する定性的情報をご覧ください。

4. その他

(1) 簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

〔注〕 詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他をご覧ください。〕

(2) 四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 無

〔注〕 詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他をご覧ください。〕

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	22年1月期第2四半期	8,679,800株	21年1月期	8,679,800株
② 期末自己株式数	22年1月期第2四半期	358,803株	21年1月期	356,679株
③ 期中平均株式数(四半期累計期間)	22年1月期第2四半期	8,321,696株	21年1月期第2四半期	8,328,381株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 上記の予想は、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

2. 当事業年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期財務諸表等規則」に従い四半期財務諸表を作成しております。

5. 種類株式の配当の状況

普通株式と権利関係の異なる種類株式に係る1株当たり配当金の内訳及び配当金総額は以下のとおりです。

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
A種優先株式					
21年1月期	—	—	—	30 00	30 00
22年1月期	—	—	—	—	
22年1月期(予想)	—	—	—	30 00	30 00

## 【定性的情報・財務諸表等】

## 1. 経営成績に関する定性的情報

平成22年1月期第2四半期累計期間における経営成績は次の通りとなりました。

営業面では、経済全般的には、輸出や個人消費の分野で多少の明るさも見えてまいりましたが、企業における設備投資動向は相変わらず抑制的に推移しており、当社主力の輸送用機械や建設関連機械の分野をはじめほとんど全ての業種において第1四半期会計期間に引き続き厳しい営業展開を余儀なくされました。結果として当第2四半期累計期間の新規受注高は、4,712百万円となりました。

収入面では、当第2四半期累計期間の売上高は、15,618百万円、営業利益は35百万円、経常利益は53百万円となりましたが、第1四半期会計期間に計上した「リース会計基準の適用に伴う影響額」があり、824百万円の四半期純利益となりました。

当第2四半期累計期間における新規受注高の実績を事業の種類別セグメントごとに示すと、次の通りであります。

賃貸事業	2,780百万円
不動産事業	1百万円
割賦販売事業	1,700百万円
営業貸付事業	231百万円

## 2. 財政状態に関する定性的情報

当第2四半期累計期間末の総資産は、前期末比7,719百万円減少して88,517百万円となりました。新リース会計基準の適用に伴い、第1四半期同様流動資産における「リース債権及びリース投資資産」科目の増加と固定資産における「リース資産」科目の減少が生じております。

純資産合計は、7,329百万円となりました。これは、第1四半期会計期間から「リース会計基準の適用に伴う影響額」を特別利益に計上しており、その結果、利益剰余金が前期末比711百万円増加したことによるものです。

## 3. 業績予想に関する定性的情報

平成22年1月期の業績予想につきましては、第3四半期以降における事業環境が不透明なため、平成21年5月28日付の業績予想を変更しておりません。

なお、上記の業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

## 4. その他

## (1) 簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

法人税等並びに繰延税金資産及び繰延税金負債の算定方法

法人税等の納付税額の算定に関しては、加味する加算減算項目や税額控除項目を重要なものに限定的方法によっております。

繰延税金資産の回収可能性の判断に関しては、前事業年度末以降に経営環境等、かつ、一時差異等の発生状況に著しい変化がないと認められるので、前事業年度において使用した将来の業績予想やタックス・プランニングを利用する方法によっております。

## (2) 四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

1. 当事業年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期財務諸表等規則」に従い四半期財務諸表を作成しております。

2. 所有権移転外ファイナンス・リース取引については、従来、賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっておりましたが、「リース取引に関する会計基準」(企業会計基準第13号(平成5年6月17日(企業会計審議会第一部会)、平成19年3月30日改正))及び「リース取引に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第16号(平成6年1月18日(日本公認会計士協会 会計制度委員会)、平成19年3月30日改正))が平成20年4月1日以後開始する事業年度に係る四半期財務諸表から適用することができることとなったことに伴い、第1四半期会計期間からこれらの会計基準を適用し、通常の売買取引に係る方法に準じた会計処理によっております。

この結果、従来の方法によった場合に比べて、営業利益及び経常利益は35,282千円それぞれ増加し、税引前四半期純利益は1,369,621千円増加しております。

5. 【四半期財務諸表】  
 (1) 【四半期貸借対照表】

(単位：千円)

	当第2四半期会計期間末 (平成21年7月20日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成21年1月20日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	7,107,208	6,802,599
受取手形	50,904	302,990
割賦債権	19,973,247	24,384,816
リース債権及びリース投資資産	43,098,884	—
営業貸付金	2,441,129	3,112,004
その他の営業貸付債権	248,874	272,847
賃貸料等未収入金	541,381	2,546,736
その他	747,580	565,683
貸倒引当金	△684,556	△272,915
流動資産合計	73,524,652	37,714,760
固定資産		
有形固定資産		
賃貸資産	11,081,932	52,997,564
社用資産	100,566	101,786
有形固定資産合計	11,182,498	53,099,350
無形固定資産	123,096	1,329,233
投資その他の資産		
その他	4,039,577	4,386,252
貸倒引当金	△431,139	△388,046
投資その他の資産合計	3,608,438	3,998,205
固定資産合計	14,914,032	58,426,788
繰延資産	78,614	94,635
資産合計	88,517,298	96,236,184
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形	263,835	2,037,762
買掛金	734,148	2,171,924
短期借入金	8,800,000	7,270,000
1年内返済予定の長期借入金	19,362,567	20,315,473
1年内償還予定の社債	2,265,000	2,265,000
1年内支払予定の債権流動化に伴う長期支払債務	705,549	974,973
未払法人税等	16,114	6,690
割賦未実現利益	1,279,015	1,608,246
その他	1,750,963	1,488,900
流動負債合計	35,177,191	38,138,968

(単位:千円)

	当第2四半期会計期間末 (平成21年7月20日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成21年1月20日)
固定負債		
社債	4,512,500	5,095,000
長期借入金	31,135,864	37,042,871
債権流動化に伴う長期支払債務	1,053,962	1,894,033
受取保証金	6,927,751	7,082,040
その他	2,381,067	364,718
固定負債合計	46,011,144	51,478,662
負債合計	81,188,335	89,617,630
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,297,430	2,297,430
資本剰余金	2,137,430	2,137,430
利益剰余金	3,014,388	2,303,259
自己株式	△115,599	△115,876
株主資本合計	7,333,649	6,622,243
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	16,736	21,423
繰延ヘッジ損益	△21,421	△25,113
評価・換算差額等合計	△4,685	△3,690
純資産合計	7,328,964	6,618,554
負債純資産合計	88,517,298	96,236,184

(2) 【四半期損益計算書】  
【第2四半期累計期間】

(単位：千円)

	当第2四半期累計期間 (自平成21年1月21日 至平成21年7月20日)
売上高	15,618,263
売上原価	14,299,976
売上総利益	1,318,287
販売費及び一般管理費	1,282,894
営業利益	35,393
営業外収益	
受取利息	218
受取配当金	8,399
還付加算金	8,560
匿名組合投資利益	4,796
その他	5,515
営業外収益合計	27,488
営業外費用	
支払利息	9,696
その他	74
営業外費用合計	9,771
経常利益	53,111
特別利益	
リース会計基準の適用に伴う影響額	1,334,339
その他	3,342
特別利益合計	1,337,681
特別損失	
投資有価証券評価損	3,000
ゴルフ会員権評価損	7,600
特別損失合計	10,600
税引前四半期純利益	1,380,192
法人税、住民税及び事業税	9,097
法人税等調整額	546,769
法人税等合計	555,866
四半期純利益	824,326

## 【第2四半期会計期間】

(単位:千円)

	当第2四半期会計期間 (自平成21年4月21日 至平成21年7月20日)
売上高	7,598,110
売上原価	6,954,694
売上総利益	643,416
販売費及び一般管理費	708,739
営業損失(△)	△65,323
営業外収益	
受取利息	128
受取配当金	8,399
還付加算金	8,368
その他	5,435
営業外収益合計	22,330
営業外費用	
支払利息	4,959
その他	34
営業外費用合計	4,993
経常損失(△)	△47,986
特別利益	
償却債権取立益	110
特別利益合計	110
特別損失	
投資有価証券評価損	3,000
ゴルフ会員権評価損	6,000
特別損失合計	9,000
税引前四半期純損失(△)	△56,876
法人税、住民税及び事業税	4,498
法人税等調整額	△37,231
法人税等合計	△32,732
四半期純損失(△)	△24,144

(3) 【四半期キャッシュ・フロー計算書】

(単位：千円)

	当第 2 四半期累計期間 (自 平成21年 1 月 21 日 至 平成21年 7 月 20 日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	
税引前四半期純利益	1,380,192
貸貸資産減価償却費	482,672
社用資産減価償却費	22,323
貸貸資産処分損益 (△は益)	△56,800
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	148,026
投資有価証券売却損益 (△は益)	△3,102
受取利息及び受取配当金	△8,617
資金原価及び支払利息	774,202
リース会計基準の適用に伴う影響額	△1,334,339
リース債務の増減額 (△は減少)	△344,892
割賦債権の増減額 (△は増加)	3,902,224
リース債権及びリース投資資産の増減額 (△は増加)	5,509,204
営業貸付金の増減額 (△は増加)	626,959
貸貸資産の売却による収入	77,654
預り敷金及び保証金の増減額 (△は減少)	△154,289
仕入債務の増減額 (△は減少)	△3,211,704
その他	263,194
<b>小計</b>	<b>8,072,907</b>
利息及び配当金の受取額	11,210
利息の支払額	△745,667
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	303,231
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>7,641,680</b>
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	
投資有価証券の取得による支出	△128,623
投資有価証券の売却による収入	17,622
出資金の分配による収入	4,886
無形固定資産の取得による支出	△82,804
定期預金の預入による支出	△375,000
定期預金の払戻による収入	396,000
その他	△1,233
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△169,152</b>

( 単位 : 千円 )

当第 2 四半期累計期間  
( 自 平成21年 1 月21日  
至 平成21年 7 月20日 )

財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入金の純増減額 ( △は減少 )	1, 530, 000
長期借入れによる収入	3, 818, 208
長期借入金の返済による支出	△10, 678, 121
債権流動化の返済による支出	△1, 109, 495
社債の償還による支出	△582, 500
自己株式の取得による支出	△219
配当金の支払額	△112, 792
財務活動によるキャッシュ・フロー	△7, 134, 920
現金及び現金同等物の増減額 ( △は減少 )	337, 609
現金及び現金同等物の期首残高	6, 370, 599
現金及び現金同等物の四半期末残高	6, 708, 208

当事業年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期財務諸表等規則」に従い四半期財務諸表を作成しております。

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項なし

- (5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記  
該当事項なし

「参考」

## (要約) 前中間損益計算書

	前中間会計期間 (自 平成20年1月21日 至 平成20年7月20日)
区 分	金 額 (千円)
I 売上高	18,309,075
II 売上原価	17,149,183
売上総利益	1,159,892
III 販売費及び一般管理費	882,156
営業利益	277,737
IV 営業外収益	14,386
V 営業外費用	16,396
経常利益	275,727
VI 特別利益	210,757
VII 特別損失	584,063
税引前中間純損失(△)	△ 97,579
法人税、住民税及び事業税	215,004
法人税等調整額	△ 13,624
過年度法人税等	16,300
中間純損失(△)	△ 315,259

(要約) 前中間キャッシュ・フロー計算書

	前中間会計期間 (自 平成20年1月21日 至 平成20年7月20日)
区 分	金 額(千円)
I 営業活動によるキャッシュ・フロー	
税引前中間純損失	△ 97,579
貸貸資産減価償却費	7,736,003
貸貸資産売却却損	247,508
貸貸不動産売却却損益	△ 155,638
社用資産減価償却費	20,289
役員退職慰労金打切支給	245,000
貸倒引当金の増加額	12,643
賞与引当金の減少額	△ 18,053
投資有価証券売却損益	△ 33,800
投資有価証券評価損	162,511
関係会社株式評価損	158,271
受取利息及び受取配当金	△ 13,481
資金原価及び支払利息	848,689
割賦債権の増加額	△ 401,290
営業貸付債権の増加額	△ 438,920
貸貸資産取得による支出	△ 9,627,260
貸貸資産売却による収入	1,876,315
受取保証金の減少額	△ 275,327
仕入債務の増加額	406,377
その他の営業活動による減少額	△ 105,057
小 計	547,201
利息及び配当金の受取額	17,391
利息の支払額	△ 806,183
法人税等の支払額	△ 499,864
営業活動によるキャッシュ・フロー計	△ 741,456

	前中間会計期間 (自 平成20年1月21日 至 平成20年7月20日)
区 分	金 額(千円)
II 投資活動によるキャッシュ・フロー	
投資有価証券取得による支出	△ 46,000
投資有価証券売却による収入	56,952
無形固定資産取得による支出	△ 7,080
社用資産の取得による支出	△ 535
社用資産の売却による収入	72,720
定期預金の預け入れによる支出	△ 414,000
定期預金の払戻しによる収入	275,000
その他の投資活動による減少額	△ 2,412
投資活動によるキャッシュ・フロー計	△ 65,354
III 財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入金の減少額	△ 2,400,000
長期借入金による収入	13,521,069
長期借入金返済による支出	△ 11,285,598
リース債権流動化の返済による支出	△ 418,926
社債償還による支出	△ 657,500
自己株式の取得による支出	△ 65
配当金の支払	△ 121,142
財務活動によるキャッシュ・フロー計	△ 1,362,161
IV 現金及び現金同等物の増減額	△ 2,168,971
V 現金及び現金同等物期首残高	9,012,576
VI 現金及び現金同等物中間期末残高	6,843,605